

**東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
特別仕様ナンバープレート
最終候補作品に関する意見募集要項**

平成 29 年 6 月 27 日

国土交通省自動車局自動車情報課

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレート 最終候補作品に関する意見募集要項

■ 趣 旨

国土交通省では、2017年10月頃からの交付開始に向けて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレートの背景デザイン案を2017年1月6日（金）から1月31日（火）までの間、国民のみなさまに公募し、96作品の応募をいただきました。また、この96作品については、デザイナー等を構成員とするデザイン選考委員会での審査等を経て、最終候補5作品（別紙参照）を選定しました。

この度、この最終候補5作品について、国民のみなさまからインターネットと葉書により広くご意見等を募集することとしました。

■ 応募期間

2017年7月3日（月）から2017年7月12日（水）まで（必着）

※ 葉書の締切りについても7月12日（水）必着となります。

■ 応募者の資格

年齢制限等の条件はありませんので、どなたでもご応募いただけます。

■ 意見募集の内容

(1) 【設問1】最終候補5作品（A～E）に関して、次のキーワードにももっとも適している1作品を選択してください。

《キーワード》

- ①大会開催を記念したデザインである
- ②このプレートを取り付けることで自動車のクオリティが高まる
- ③自動車が走ることで街並みのクオリティが高まる
- ④2020年以降も利用できるデザインである
- ⑤大会ビジョン*¹や基本コンセプト*²を反映している

※1：スポーツには世界と未来を変える力がある

※2：「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」

(2) 【設問2】最終候補5作品（A～E）に関して、キーワードを踏まえつつ、作品ごとに率直なご意見をお聞かせください（150文字以内）。

(3) 【設問3】最終候補5作品（A～E）に関して、あなたがこれまでに制作した作品に酷似している、どこかで見たことがあるなど、著作権侵害等に関する情報がありましたら、その旨お知らせください（150文字以内）。

■ 意見の提出方法

(1) インターネットでの応募

意見募集専用ウェブサイト：<https://www.memorial-numberplate.jp>

※ 意見募集の受付期間の初日に開設します。

(2) 葉書での応募

宛先：〒104-8689 日本郵便株式会社 晴海郵便局 京橋分室留
「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様
ナンバープレートデザイン意見募集」係

※ 葉書での応募の場合には、葉書に上記の「**■意見募集の内容**」の設問 1 から 3 に加えて、「性別」「年齢」「都道府県名」「職業（会社員、自営業、デザイナー、学生、専業主婦等）」の 4 つの応募者情報についても記入してください。

■ 意見募集の結果

応募していただいたご意見等については、集約した後、今後開催するデザイン選考委員会の最終審査の際の参考とさせていただきます。

また、集約した結果については、最終審査後に発表する予定です。

■ 今後のスケジュール

本意見募集の結果を踏まえつつ、デザイン選考委員会において最終審査を行い、2017 年 7 月下旬頃に採用作品（1 作品）を決定・発表する予定です。

■ 選考委員会の委員

| | | |
|-----|--------|--|
| 委員長 | 秋元 雄史 | 東京藝術大学大学美術館 館長・教授／金沢21世紀美術館 特任館長 |
| 委員 | 石田 東生 | 筑波大学システム情報系社会工学域教授 |
| 委員 | 井原 慶子 | カーレーサー／慶應義塾大学大学院特任准教授 |
| 委員 | 大日方 邦子 | パラリンピックアルペンスキー金メダリスト／一般社団法人日本パラリンピアンズ協会副会長 |
| 委員 | 川端 由美 | 自動車ジャーナリスト |
| 委員 | 田中 一雄 | 株式会社GKデザイン機構代表取締役社長／公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会理事長 |
| 委員 | 中村 文彦 | 横浜国立大学理事・副学長・教授 |
| 委員 | 廣村 正彰 | グラフィックデザイナー／東京工芸大学教授 |
| 委員 | 室伏 広治 | オリンピックハンマー投げ金メダリスト／東京医科歯科大学教授・博士（体育学） |

（委員は五十音順／2017 年 6 月 27 日現在）

■ 意見応募にあたっての留意事項

応募者は、以下の各項目について承諾の上で応募してください。また、本意見募集要項に記載された内容を満たさない応募については、応募の対象外となりますのでご注意ください。

- ・ 応募の手続きは、原則、日本語とします。
- ・ 応募は、原則、お一人 1 回とします。ただし、応募後に新たなご意見等がある場合に限り、再度応募いただいても構いません。

- ・ 作品に対するご意見等については、すべての作品に対してでも、一部の作品に対してでも構いません。
- ・ 応募に要する費用はすべて応募者の負担となります。その他応募者が応募を行ったことにより被った損失・損害については責任を負いかねます。
- ・ 応募していただいたご意見等に対する返礼品の贈呈等はありません。
- ・ 応募していただいたご意見等については、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会その他審査事務に関わる第三者に必要な限度で提供することがあります。
- ・ 本意見募集要項に記載された事項(今後のスケジュール、留意事項等)については、今後、国土交通省の判断により、変更または追加することがあります。

■ 主催者

国土交通省

※ 本件は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の許諾・協力を得て実施しています。

■ 事務局

国土交通省 自動車局 自動車情報課

※ 本件に関する業務の一部を株式会社NTTデータアイに委託しています。

■ 問い合わせ先

〒104-0045 東京都中央区築地 2-11-24

株式会社NTTデータアイ デザイン案応募事務局

電子メールアドレス：information@memorial-numberplate.jp

- * お問い合わせは、日本語の電子メールのみとさせていただきます。
なお、ファイルを添付したもの、特殊な形式のもの、特定の機種に依存する文字を使用したものでの問い合わせには、対応できないことがあります。
- * お問い合わせが多数の場合は、返答に時間がかかることがあります。

最終候補作品 A

作品タイトル : 記念



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り (イメージ))



(東京2020パラリンピックエンブレム入り (イメージ))

作品コンセプト :

オリンピック、パラリンピックの象徴的な図形である円を、様々に配置し、枠を超えた広がりや、市松模様、水引のイメージで、基本コンセプトと記念・祝いを表現しました。

訴求ポイント :

シンプルさ。

最終候補作品 B

作品タイトル : <多^た様^{よう}性^{せい}の未^み来^{らい}>



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り (イメージ))



(東京2020パラリンピックエンブレム入り (イメージ))

作品コンセプト :

さまざま ひとびと こせい いろ そんちょう みらい しゃかい きぼう しゅうやく ひかり ひょうげん
様々な人々の個性(色)を尊重した未来の社会への希望を集約する光の表現と
してイメージ、その様を多^{さま}彩^た色^{さい}の^{しき}グラフィック表現^{ひょうげん}でナンバープレートにデザ
インしました。

訴求ポイント :

じんるい たようせい ひかり ひょうげん じんしゅ せいべつ こくせきなど と すべ ひと
人類の多様性を光として表現し、人種や性別、国籍等を問わない全ての人を
たいしょう きぼう ひかり
対象とした希望の光のイメージは、オリンピック・パラリンピックをも問わな
い、ダイバーシティな印象^{いんしょうひょうげん}表現^{おも}だと思ひます。

最終候補作品 C

作品タイトル : ^{かがや}輝きはばたけ、^{とうきょう}東京のつばさ



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り (イメージ))



(東京2020パラリンピックエンブレム入り (イメージ))

作品コンセプト :

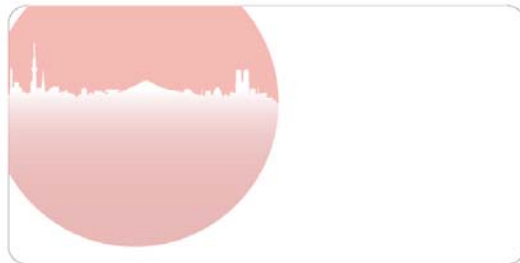
^{とうきょう}東京の^{でんとうこうげいひん}伝統工芸品 : ^{えどきりこ}江戸切子をモチーフに、^{とうきょう}東京2020大会から^{せかい}世界と^{みらい}未来へ^{ひしょう}飛翔するつばさを描きました。^{えが}江戸切子に用いられる^{えどきりこ}伝統文様を^も組合せてつばさに^{ほどこ}施し、その^{せんさい}繊細な^{かがや}輝きを持って^も個々が^こ力強くは^{ちからづよ}ばたけるように、^{ねが}という^こ願いを込めています。
^{じどうしゃ}自動車に取り付けたときに^とぱっと^め目を^ひ惹くような、^{とくべつかん}シンプルかつ特別感のあるナンバープレート^をデザインしました。

訴求ポイント :

シンプルさ^{にほん}日本の^{でんとうもんよう}伝統文様が^{ほどこ}施された^{えどきりこ}江戸切子のつばさには、^{たいかい}大会ビジョンの^{せかい}「世界と^{みらい}未来を^か変える^{ちから}力」が^こ込められています。
^{しっぽうもん}七宝文、^{きっこうもん}亀甲文、^{ろっかくかごめもん}六角籠目文、^{あさ}麻の^{ほん}葉文、^{やらいもん}矢来文、^{きっかもん}菊花文といった^{でんとうもんよう}さまざまな伝統文様を^{まと}まとったつばさを(「^{たようせい}多様性と^{ちょうわ}調和」)1枚1枚^{まい}輝かせながら(「^{まいかがや}全員が^{ぜんいん}自己^じベスト」)
^{みらい}未来へ^{ひしょう}飛翔する(「^{みらい}未来への^{けいしょう}継承」)。
そんな^{とうきょう}東京2020大会への^{たいかい}想いを^{おも}自動車に取り付けて、^{じどうしゃ}街並みを^と駆け^つ抜けて^{まちな}ほしいです。

最終候補作品 D

作品タイトル : ジャパン プレート
Japan Plate



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り (イメージ))



(東京2020パラリンピックエンブレム入り (イメージ))

作品コンセプト :

日の丸をモチーフに、東京の街並みを再現しました。

訴求ポイント :

ナンバープレートを見る人に一目で日本らしさを感じてもらうことが重要だと考えました。またよく見ると東京の街並みも再現されており、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を意識した作りとなっています。

最終候補作品 E

作品タイトル : ジャスト ドゥ イット
Just do it



(デザイン案)



(東京2020オリンピックエンブレム入り (イメージ))



(東京2020パラリンピックエンブレム入り (イメージ))

作品コンセプト :

競技きやうぎに関係なく常かんけいに前つねを見据まええて、頂点みすを目指すオリンピック・パラリンピッ
クをイメージしました。

訴求ポイント :

全員ぜんいんが自己じこベストというキーワードを、選手せんしゆのシルエットを山やまのように配置はいちす
ることで表現ひょうげんしている。

背景はいけいの青あおは、スポーツマンシップに則のつった、クリーンなイメージを想起そうきさせる。

文字もじの視認性しにんせいを損そこなわないように、色いろの濃こさを抑おさえ、機能性きのうせいを損そこなわないよう

配慮はいりよしている。